

すすめよう!! 子どもたちの心の健康づくり

青梅市が、文部科学省の指定を受け、子どもたちの「心の健康づくり」を推進する事業に取り組んで3年目となりました。

健康教育推進協議会では、市内の家庭・学校・地域における具体的な取り組みに結びつくようにとの願いをこめて、提言をまとめました。

それぞれの場で、ぜひこの内容を取り上げていただき、子どもたちの「心の健康づくり」にかかわる具体的な行動を起こしていただきたいと思えます。

心の健康づくり 4つの視点

- 1 生命尊重の教育の推進
- 2 コミュニケーション能力の育成
- 3 心の発達と不安や悩みの解消
- 4 規範意識の育成

学校

学校全体で育てよう

- ・自己肯定感
- ・命の尊さ
- ・奉仕の精神
- ・思いやりの心
- ・自然と触れ合う心

教師から率先してあいさつをしよう
積極的に子どもと一緒に体を動かそう
子ども同士、子どもと教師が意見を述べ合う機会をつくろう

わかる授業・楽しい授業を
実践しよう
子どもの話をじっくり聞こう
子ども一人一人の学びを
尊重しよう

学校や社会のルールを
しっかり教えよう
善悪の区別について
繰り返し教えよう
子どもに伝わる言葉
で叱ろう

地域

子どもに目を向け、声をかけよう

大人から率先してあいさつをしよう
昔からの行事や伝統を伝えていこう

困ったり、悩んだりしている保護者を助けるネットワークづくりを進めよう

子どもが、地域社会に役立っているという実感のもてる体験の場を提供しよう

家庭

子どもにかけがえのない存在であることを伝えよう
・よいところをほめる
・他と比較しない

SOSを出してもらえ
存在になろう
・子どもの話をじっくり聞く
・子どもの行動に関心をもち、見守る

ふれあいの場を大切にしよう
・家族であいさつをかわす
・家族一緒に食事をする
・家族団らんの場をもつ
・地域の行事へ参加する

リズムやルールのある生活をしよう。
・起床・就寝のリズムをつくる
・社会のルールを親自らが実践する
・我が家のルールをつくる
・自由と放任を区別する
・がまんの経験をさせる

子ども